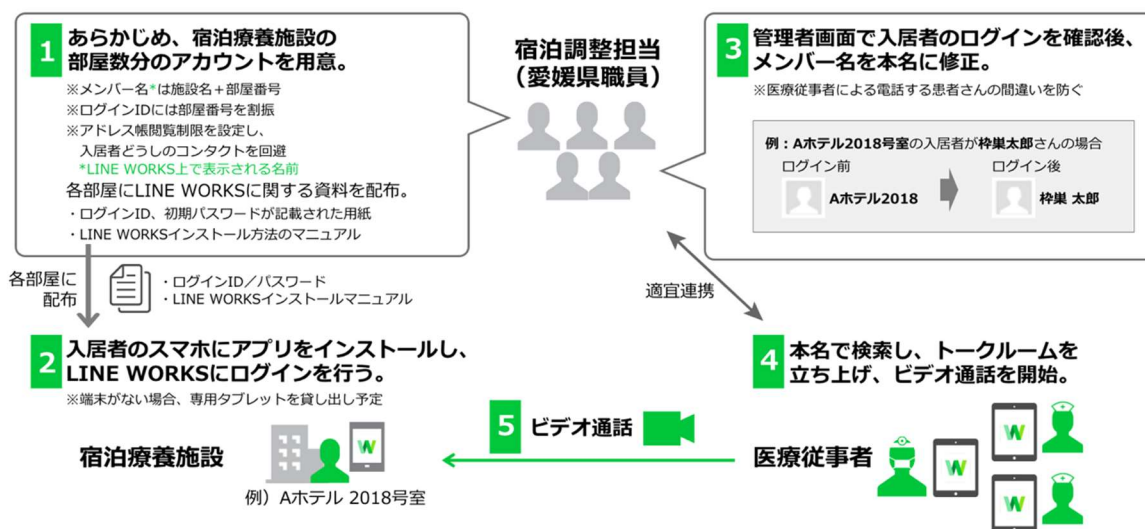


愛媛県、新型コロナウイルス感染症の遠隔での健康観察体制構築に向け 「LINE WORKS」を導入

ビデオ通話機能を活用したオンライン診療で、医師・看護師の罹患リスクを低減

ビジネス版 LINE「LINE WORKS」を提供するワークスマイルジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：石黒 豊、以下 ワークスマイルジャパン）は、愛媛県（知事：中村 時広）が、新型コロナウイルス感染症に対応する遠隔での健康観察体制構築に向け「LINE WORKS」を導入したことをお知らせいたします。

愛媛県 新型コロナウイルス感染症の軽症者等の 宿泊療養におけるLINE WORKSを活用した遠隔での健康観察



愛媛県では、新型コロナウイルス感染症の軽症の患者に対し、宿泊療養施設への入所及び健康観察を実施。医療チームと連携して、個室の準備や備品調達、患者の入所・退所スケジュール管理を行うなど、軽症患者が適切な療養を受けられる体制の構築に向け、取り組みを進めています。

このような中、健康観察時（1日3回実施）の接触頻度を減らし、医師・看護師の罹患リスクを低減させるため、ビデオ通話機能を有し、遠隔での健康観察を実現するツールが必要とされていました。

この度の導入では、宿泊療養施設の部屋数に応じて「LINE WORKS」アカウントを用意。患者は、自身のスマートフォン^{※1}に「LINE WORKS」アプリをインストール・ログイン^{※2}を行うことで、医療従事者の医師・看護師の「LINE WORKS」とつながり、ビデオ通話機能を活用した遠隔での健康観察を受けることが可

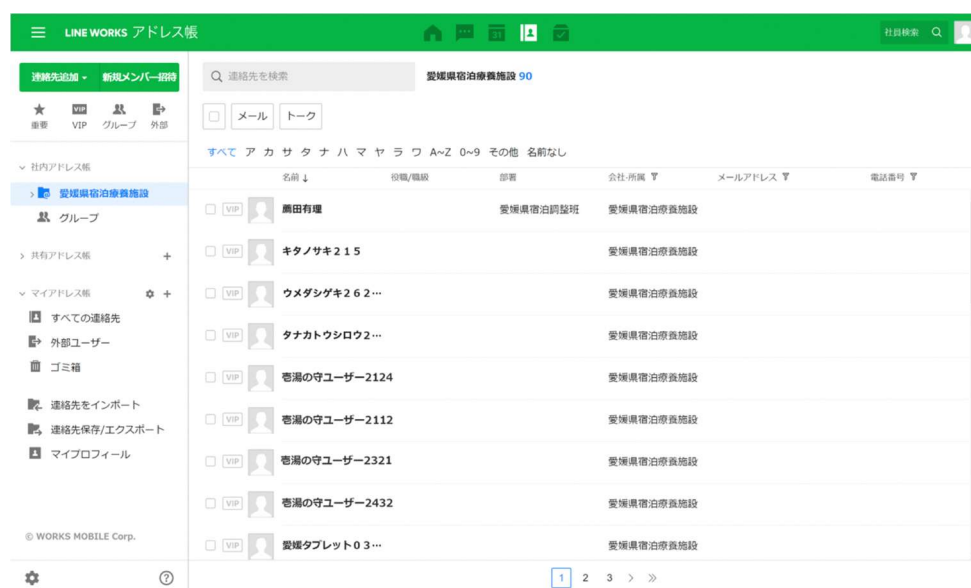
WORKS MOBILE

能となります。

※1：スマートフォンを保有していない軽症患者に対しては、専用タブレット端末を貸し出し

※2：予め宿泊療養施設の各部屋にインストールマニュアルとログイン情報を配布

「LINE WORKS」は、コミュニケーションアプリ LINE と同じ操作感のため、利用現場において誰でも簡単に使いこなすことが可能です。今回は、上記の利点より、医療従事者の医師・看護師と患者双方が使いやすいツールであることに加え、プライベートの LINE アカウントでつながることに抵抗感のある患者に対しプライベートの配慮ができること、管理側が患者の実名登録を行うことで通話のかけ間違いリスクを軽減できるなどの利点から「LINE WORKS」の導入が決定しました。



宿泊療養施設入居者が登録されたアドレス帳（医療チームのアカウントから見た場合）。

- * 医師等は全メンバーを閲覧できるが、入居者は他のメンバーが閲覧できない。
- * 入居したメンバーから表記名を本名に修正している。* 氏名、部屋番号は仮称

※ワークスマイルジャパン株式会社 WEB サイトにおいて、愛媛県へのインタビューを掲載しております。

<https://line.worksmobile.com/jp/cases/pref-ehime-kenko/>

「LINE WORKS」とは

なじみのあるコミュニケーションアプリ「LINE」と同じ使い勝手のチャットやスタンプを筆頭に、掲示板、カレンダー、アドレス帳、アンケートなど、仕事で活用できる充実したグループウェア機能を備えた「ビジネス版 LINE」です。ITリテラシー問わず、ユーザーの教育も最小限に導入したその日から誰でもすぐに使えるのが特長です。2019年8月に発表された「ソフトウェアビジネス新市場 2019年版」^{※3}では、2年連続で有料ビジネスチャット国内シェア No.1 を獲得しました。

※3：出典 富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2019年版」

■会社概要

社名：ワークスマイルジャパン株式会社

本社：東京都渋谷区神宮前 1-5-8 神宮前タワービルディング 11F

設立：2015年6月

代表者：代表取締役社長 石黒豊

資本金：55億2,000万円

URL：<https://line.worksmobile.com/jp/>

※記載の会社名、製品名は、それぞれ会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

■本リリースに関するお問い合わせ先

ワークスマイルジャパン広報事務局（株カケル内） 担当：山崎

TEL：070-4471-4264

Mail：info@kakelu.com